

# 地域活性化研究

REGIONAL VITALIZATION RESEARCH

第21号  
the twenty-first issue

岡崎大学懇話会

2022

# 地 域 活 性 化 研 究

第 21 号

岡崎大学懇話会

## 巻 頭 言

岡崎大学懇話会 令和3年度会長 林 陽子  
(岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 学長)

この度『地域活性化研究 21号』を刊行する運びとなりました。『地域活性化研究』は、その名の通り、岡崎市を中心とするこの地域の活性化を願い、その実現をめざす研究の成果を、岡崎市内外の皆様にお伝えする研究誌です。多くの関係の皆様にご援助いただき、今年も無事に刊行できましたことに、この場をお借りして、篤く御礼申し上げます。

本誌には、岡崎大学懇話会加盟の大学・短期大学の研究者による、地域活性化に関する研究論文と、令和3年12月18日に開催されました、第21回学生フォーラムの内容が掲載されています。地域活性化への貢献を目指す研究成果は、令和4年3月12日に開催されました、第21回地域活性化フォーラムにおいて、概要が発表されました。

今年地域活性化フォーラムも学生フォーラムも、令和2年度同様、オンラインでの開催とせざるを得ませんでした。令和2年度の両フォーラムのオンライン開催の経験と、各大学・短期大学における2年に及ぶオンライン授業の経験で獲得したスキルによって、産学官連携ならではの、多様な視点での課題並びに研究成果と意見が共有できました。

本誌掲載の論文には、地域委活性化フォーラムで共有しました、岡崎市を中心とするこの地域への愛着と、活性化への熱意が垣間見えます。この成果と熱意は、今後、この地での産業や経済の、いっそうの振興に直接・間接に資することと思われまます。

学生フォーラムにおいては、各大学の専門性に支えられた、若々しい学生さん達ならではの課題が提示され、探求の結果として得られた成果は勿論のこと、その成果を多くの人に発信しようとする気概や情熱が伝わってきました。この思いは、本誌の紙面でも窺い知ることができます。

令和3年度は、ますます多様性が求められ、AIやICTが急速に進む一方で、不確実性が深化した1年でした。そして、このような時代にこそ、希望を持つことの大切さを実感する1年でもありました。『地域活性化研究 21号』の中に、沢山の希望のヒントが見つかることを願っています。

岡崎大学懇話会は、平成9年に発足して以来、岡崎市内に教育と研究の拠点を置く大学・短期大学が、岡崎市や岡崎商工会議所、NPO法人21世紀を創る会・みかわと連携して、産学官の協調活動を目指した事業に取り組み発展してきました。

今日まで活動を支えてくださり、ご指導やご助言を頂戴してきました多くの関係者の方々に心より感謝と御礼を申し上げます。

## 目 次

### 【巻頭言】

### 【第 21 回 地域活性化フォーラム】

- 「岡崎市におけるニホンザルの農作物被害の実態解明」 ..... 1  
人間環境大学 立脇隆文
- 「デジタルクローンを活用した大学 DX による学生サポート」 ..... 10  
愛知産業大学 伊藤庸一郎、上野太輔、澤田拓琉
- 「岡崎市の高齢者および学生のオリゴ糖による便秘改善効果について」 ..... 20  
愛知学泉短期大学 熊崎稔子、大森有希乃、山本淳子、  
愛知学泉大学 森山三千江
- 「保育士資格、幼稚園教諭免許を目指す学生に対し、SDGs に関する啓発活動を行った際の意識調査および SDGs 普及活動プログラムに関する一考察 ―岡崎市を拠点とする国際 NPO 法人と協働して―」 ... 30  
岡崎女子大学 宮腰宏美
- 「住み続けたいまち岡崎市の SDGs 達成に向けた取り組み  
―介護普及 キャンパバン隊―」 ..... 45  
愛知学泉短期大学 木村典子
- 【第 21 回 学生フォーラム】
- 「Japan Kids Fashion Week 2021 への挑戦」 ..... 55  
愛知学泉短期大学 安田裕菜、佐野遥菜、赤川小梅、釜坂玲奈
- 「岡崎市 太陽の城跡地活用に関する提案 ―宇野ゼミナール―」 ..... 57  
愛知産業大学 小池那豊
- 「地域と連携した遊びの実践からの保育者養成課程の学生の学び  
―岡崎市東公園『紅葉まつり』を通して―」 ..... 60  
岡崎女子短期大学 武井百々佳、大村茉菜、稲吉琉奈、小林千紗
- 「大学生における過剰適応傾向者の有効なストレスコーピングの検討」 ..... 62  
人間環境大学 神脇彩七
- 「岡崎の観光を助ける AI」 ..... 65  
愛知産業大学 倉榛、山田大二郎、竹内孝騎、木ノ上諒、中尾風輝、  
愛知産業大学大学院 SUN PENG
- 「『地域貢献とボランティア』における活動と学び」 ..... 68  
岡崎女子大学 杉本樹菜、鼻戸万莉、室田つぐみ

「人為的影響の少ない状況下での野生ニホンザル *Macaca fuscata* 体内の元素組成の把握」 ..... 70  
人間環境大学 佐竹まどか

「岡崎市におけるニホンリスの分布調査」 ..... 72  
人間環境大学 小笠原陸陽、大友仁美、河合悠太

**【研究論文】**

「保育・教職を目指す学生が一般英語教科書を使用し、SDGs の学習を行った際の学びについて」 ..... 74  
岡崎女子大学 宮腰宏美

「実社会の課題に向き合う宗教者の『修養』」 ..... 82  
人間環境大学 田中ももの、小谷博光

**【研究ノート】**

「地域連携型キャリア教育の実践と評価に関する一事例」 ..... 92  
愛知学泉大学 木田 竜太郎

「日本人 L2 中・上級学習者と母語話者の英語抽象名詞の可算化に関する使用実態の定性、特定性、総称性からの分析」 .....103  
愛知産業大学短期大学 西田一弘

## CONTENTS

### 【 Foreword 】

### 【 The Twenty-first Regional Vitalization 】

Elucidation of the actual situation of damage to crops by Japanese macaques in Okazaki City .....	1
Takafumi TATEWAKI University of Human Environments	
Practical smart agricultural scheme to induce regional economic partnership .....	10
Yoichiro ITO, Daisuke UENO, Takuru SAWADA Aichi Sangyo University	
The Effect of Lactosucrose Ingestion for Constipation Improvement of Elderly and College Students in Okazaki .....	20
Toshiko KUMAZAKI, YuKino OMORI, Atsuko YAMAMOTO Aichi Gakusen College, Michie MORIYAMA Aichi Gakusen University	
Awareness survey when conducting educational activities on SDGs for students majoring in childcare and pedagogy, and a study on the SDGs promotion activity program - In collaboration with an international NPO in Okazaki city - .....	30
Hiromi MIYAKOSHI Okazaki Women's University	
Efforts to achieve the SDGs in Okazaki City, a city that has continued to live -Caravan corps that spreads long-term care- .....	45
Noriko KIMURA Aichigakusen College	
【 The Twenty-first Regional Students Forum 】	
Challenge to Japan Kids Fashion Week 2021 .....	55
Yuna YASUDA, Haruna SANNO, Koume AKAGAWA, Reina KAMASAKA Aichi Gakusen College	
Okazaki City Proposal for use of the former "Taiyounoshiro" site .....	57
Nayuta KOIKE Aichi Sangyo University	
Learning of Childcare Worker Training Course Students in a Practice of Play through Community Collaboration .....	60
Momoka TAKEI, Mana OMURA, Runa INAYOSHI, Chisa KOBAYASHI Okazaki Women's Junior College	
Effective stress coping of over-adaptive students in university .....	62
Ayana KAMIWAKI University of human environments	
Supporting tourism in Okazaki city using artificial intelligence .....	65
Haruki KURA, Daijiro YAMADA, Kouki TAKEUCHI, Ryo KINOUE, Fuki NAKAO Aichi Sangyo University, SUN PENG Aichi Sangyo University Graduate School	
Students' Activities and Learnings of "Contribution to Local Communities and Society" .....	68
Kina SUGIMOTO, Mari HANATO, Tsugumi MUROTA Okazaki Women's University	

Understanding the elemental composition in wild Japanese Macaque (*Macaca fusucata*) under condition with little human influence ..... 70  
Madoka SATAKE University of Human Environments

Distribution of Japanese squirrels in Okazaki City ..... 72  
Rikuhi OGASAWARA, Himomi OTOMO, Yuuta KAWAAI University of Human Environments

【 Research Paper 】

Learning effects of learning SDGs using general English textbooks for students majoring in childcare and education ..... 74  
Hiromi MIYAKOSHI Okazaki Women's University

'The Religious Training' of Monks for Practical Problems ..... 82  
Momono TANAKA, Hiromitsu ODANI University of Human Environments

【 Research Note 】

Practice and assessment to Career education of Regional cooperation type ..... 92  
Ryotaro KIDA Aichi Gakusen University

The Analysis of the Usage of the Countability about English Abstract Nouns concerning Definiteness, Specificity, and Genericity by L2 Advanced and Intermediate Japanese Learners and Native Speakers of English .....103  
Kazuhiro NISHIDA Aichi Sangyo University College